

# 森林情報士養成研修受講申込書 [1級]

※ 受講部門	
※ 受付番号	
※ 受付月日	

写  
4.0  
cm  
真  
3.0 cm

森林情報士養成研修を受講したいので、  
関係書類を添えて申し込みます。

※は記入しないこと。

ふりがな			<input type="checkbox"/> 昭和	<input type="checkbox"/> 平成																								
氏名		生年月日	年	月 日																								
現住所	(〒 - )	(電話)																										
勤務先	住所	(〒 - )	(電話)																									
	名称	(役職名)																										
※連絡確認欄	平日連絡用電話番号		←任意記入。申請書記載内容の確認等にもみ使用。																									
	Eメールアドレス																											
受講希望する部門(○をつける)		①森林 GIS1級    ②森林リモートセンシング 1級																										
最終学歴 (学校名・学部・学科)		卒業 年次	昭和 平成	年 月 卒業																								
受講資格・業務経歴																												
A. 森林・林業に関する資格 [該当する番号に○印をつけて必要事項を記入してください。]																												
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 20%;">1. 学士</td><td style="width: 60%;">[大学・学科・卒業年:]</td><td style="width: 20%;">]</td></tr> <tr><td>2. 修士</td><td>[大学・専攻・卒業年:]</td><td>]</td></tr> <tr><td>3. 博士</td><td>[取得大学・取得年:]</td><td>]</td></tr> <tr><td>4. 林業技士</td><td>[部門・取得年:]</td><td>]</td></tr> <tr><td>5. 技術士補</td><td>[部門・取得年:]</td><td>]</td></tr> <tr><td>6. 技術士</td><td>[部門・取得年:]</td><td>]</td></tr> <tr><td>7. 森林情報士2級</td><td>[部門・取得年:]</td><td>]</td></tr> <tr><td>8. 該当無し</td><td></td><td></td></tr> </table>					1. 学士	[大学・学科・卒業年:]	]	2. 修士	[大学・専攻・卒業年:]	]	3. 博士	[取得大学・取得年:]	]	4. 林業技士	[部門・取得年:]	]	5. 技術士補	[部門・取得年:]	]	6. 技術士	[部門・取得年:]	]	7. 森林情報士2級	[部門・取得年:]	]	8. 該当無し		
1. 学士	[大学・学科・卒業年:]	]																										
2. 修士	[大学・専攻・卒業年:]	]																										
3. 博士	[取得大学・取得年:]	]																										
4. 林業技士	[部門・取得年:]	]																										
5. 技術士補	[部門・取得年:]	]																										
6. 技術士	[部門・取得年:]	]																										
7. 森林情報士2級	[部門・取得年:]	]																										
8. 該当無し																												
※「該当無し」とされた方は、C欄の「森林・林業関係業務経歴」及びD欄の「森林情報関係業務経歴」の両方を必ず記入してください。																												
B. 使用機器の基本操作 [該当するものに○印をつけてください。]																												
基本操作			確認(○印をつける)																									
1. エクセルのピボットテーブル機能を使用して集計ができる。			・可    ・不可																									
2. 受講部門関連の森林情報ソフトを使用して、教師付きデータを用いた分類、座標系の変換、ラスターデータの解像度の変更ができる。			・可    ・不可																									
※ 当研修では、使用機器等の基本操作ができることが必要です。																												

[裏面の「C. 森林・林業関係業務経歴」欄、「D. 森林情報関係業務」欄にも記入してください。]

年 月 日  
一般社団法人 日本森林技術協会 理事長 殿

申込者氏名

㊟

